

東部  
(御殿場市)

居場所

### さんぽ路

#### 子どもから高齢者まで誰でも気軽に お茶を飲みに来る場所

構想からわずか3カ月足らずで開設した「さんぽ路」。想いと仲間が存在、そして出会いがあれば、軽やかに「居場所」を立ち上げることができると教えてくださいました。代表の宇野さんが前々から気になっていた「サヨばあちゃんの休憩所」(18ページ掲載)を訪ね、諸田サヨさんに会ったのが平成26年の夏でした。「私もサヨさんのような居場所をやりたい!」という宇野さんの熱い想いに、長年のつきあいがある抹茶を楽しむメンバーが賛同。空いていた宇野さん所有の家を会場に平成26年12月にオープンしました。幼児を連れてきた母親から90代の方まで。一日いる人、ランチを食べに来る人、お抹茶を飲みに来る人、ご近所の人、遠くから来る人と多彩です。一方、料理、菜園づくり、茶道などそれぞれの得意なことを活かし、スタッフ自身も自然体で「さんぽ路」を楽しんでいます。

#### ここに注目!!



**お抹茶で一服**  
カフェメニューは抹茶セットが200円(お菓子付き)。抹茶のたて方や飲み方も教えてもらえます。コーヒーは100円。



**ランチ**  
ランチは350円。スタッフは全員ベテラン主婦。料理が得意な人が中心になって作ります。



**菜園**  
庭を利用した菜園。世話をするのは畑づくりが得意なスタッフ。収穫した野菜はランチに活用。

DATA

☎(0550)87-1202  
御殿場市東田中1447-1

開設時間/第2・第4火曜日 10:00~14:00  
アクセス/JR御殿場駅から富士急バス  
東山循環線「秩父宮記念公園」  
下車徒歩3分

駐車場/有  
運営主体/ボランティア「みんなの手」  
代表者/宇野アヤノ



民家を活用した「さんぽ路」。一般家庭と変わらないリビングルームで多世代が集い、さらに人の輪が広がっていきます。

中部  
(藤枝市)

居場所

### おはなし長屋

#### 挨拶プラスちょっと一言が言える つながりを地域に作る

「おはなし長屋」のある藤岡地区は昭和40年代後半に開発された県下初の住宅団地。責任者の松本さん夫妻はここに暮らして30余年。定年退職後、地域の皆さんと一緒に作ってきたのが「おはなし長屋」です。1階には蔵書2千冊を超える図書室と地域の方の趣味の作品などを飾る展示室がありますが、催し物次第で多目的のスペースに変身。月1回の「シニアの集い」では、体操をしたり、ゲームをしたり。「幼子すくすく広場」として乳幼児とお母さんのおしゃべりの場になったり。「屋根のある公園」と松本さんが言うように、誰でもいつでも気軽に立ち寄れる気ままな居場所です。もともと地域活動に自発的、協力的な土地柄だった藤岡地区ですが、今また、「おはなし長屋」から地縁の絆を発信し、ご近所福祉を実現しようと利用者、スタッフ区別なく自然体で過ごしています。

#### ここに注目!!



小さな子どもを連れてお母さん達も気軽に利用。「三方吉の衣替え」の名称で衣類の交換会も。平日夕方や土日は子ども達の居場所。夏休みや冬休みには宿題をしたい小中学生を対象にした「寺子屋」を開催。



ご近所さんからの差し入れの野菜を中心にした献立で、ベテラン主婦の皆さんが50人分を超す昼食を作ります。みんなで食べると食が進みます。



月曜日定例の「おたっしゃかい」。このほか「論語素読集」も定期的に行われています。

DATA

☎(054)643-5650  
藤枝市藤岡5-19-3

開設時間/月・木・金・土・日  
9:30~12:00、13:30~17:00  
アクセス/藤枝バイパス数田ICから車で3分  
駐車場/有  
運営主体/ボランティアスタッフの皆さん  
※視察は事前の電話連絡必要



月1回の「シニアの集い」ではスタッフ手作りのゲームが盛りだくさん。童心に戻って遊びます。

中部  
(静岡市)

居場所

### みんなの居場所 わくわく亭

#### 助けられたり、助けたり 居場所を基点に、助けあいの輪が広がります

「みんなの居場所 わくわく亭」は平成25年の春にオープンしました。長年にわたり地域で高齢者が暮らしていくためのサポートをしてきた「WAC清水区さわやかサービス」の鈴木明与さんが、「高齢者が家の中にばかり居て、遊びに行きにくい」と感じたことが開設のきっかけでした。平成12年に団体を法人化し、デイサービスや訪問介護の事業に取り組みつつも、「介護保険制度の枠組みを超えて高齢者だけでなく介護をしている人をはじめ地域みんなが気軽に遊びに来られる場所を作りたい」と鈴木さんが想いを募らせ、それが居場所となりました。現在、月曜日から金曜日まで朝10時にオープン。体操をしたり、おしゃべりをしたり、昼食を食べたり。利用者とスタッフの区別がつかない程、自然で穏やかな時間が流れています。

#### ここに注目!!

「みんなの居場所 わくわく亭」の利用料は1日100円。希望者は昼食をとることも可能(1食500円)。おしゃべりしながらのお昼ごはん。食もすすみます。



火:歌声喫茶と絵手紙  
金:パッチワーク  
月・木:介護予防体操

季節のイベントとして「そば打ち体験」や「味噌づくり」等も行っていきます。

DATA

☎(054)337-1888  
静岡市清水区日立町24-17

E-mail/wacshimizu@sepia.ocn.ne.jp  
開設時間/月~金曜日 10:00~15:00  
利用料金/100円  
アクセス/JR清水駅より静鉄ジャストライン  
市立病院線「妙音寺」バス停前

駐車場/有  
運営主体/NPO法人WAC 清水さわやかサービス  
代表者/鈴木 明与  
※視察は事前の電話連絡必要



中部  
(藤枝市)

居場所

### ほっとな居場所 輪笑

#### 赤ちゃんから高齢者まで、 人と人がつながり自由に過ごせる場所に

ここで平成26年5月から居場所を始めたのが西山美紀子さん。認知症の母親と暮らし、「認知症の人と家族の会」の会員でもある西山さんは、介護をしている人の孤立化が気になっていました。そこで、介護者だけではなく誰もが気軽に集いおしゃべりができる垣根のない場の必要性を感じ「輪笑」をオープン。情報交換や仲間づくりの場として、歌声喫茶やカラオケ、手芸、脳トレなど介護予防にもなるお楽しみも取り入れながら運営しています。県内初のオレンジカフェ(認知症カフェ)としての機能のみならず、介護や子育ての悩み相談にも対応。藤枝市地域包括支援センターと連携し、相談会を開催しています。平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の住民主体サービスB(通所)としても活動中です。

#### ここに注目!!

市内の5か所の地域包括支援センター(安心すこやかセンター)スタッフが週1回訪れ、「何でも相談会」を開催。「地域包括支援センター」を知るきっかけにもなっている。毎週木曜日 10:00~12:00

「介護マーク」、ご存じですか?「認知症の人の介護は、外見では介護していることが分かりにくい。誤解や偏見を持たれて困っている。介護中であることを表示するマークを作成してほしい」という要望を県に伝えたのが「ほっと会」の皆さんでした。この要望に応え、静岡県では在宅介護者を支援する取組として全国初の「介護マーク」を作成し、平成23年から活用。今ではこの「介護マーク」は全国各地に広がっています。



DATA

☎(090)7313-3073  
(事務局)

藤枝市青木2丁目31-2  
E-mail/hotkai55@krib.biglobe.ne.jp  
開設時間/10:00~15:00(水・木・金曜日開設)  
利用料金/300円(飲み物・お菓子付き)

アクセス/JR藤枝駅から徒歩15分  
駐車場/有  
運営主体/公益社団法人認知症の人と家族の会  
静岡県支部・藤枝分会「ほっと会」  
代表者/西山 美紀子  
※視察はメールでお問合せください。



ボランティアスタッフが講師となり手芸や折り紙を楽しみます。